

曳山の補修に携わる
職人たちの芸術作品。

祭屋台等製作
修理技術者研修会

長浜
開催記念

曳山職人工芸展



乾漆朱塗壺
(樋口安彦)



御文章箱台
(渡邊嘉久)



乾漆朱輪花盤
(渡邊信雄)



乾漆朱塗酒器
(樋口昭祐)



蜻蛉図飾箱
(辻清)



百合図飾箱
(下司貴之)

平成26年

10月6日(月) > 11月9日(日)

■開館時間: 9時~17時(入館は16時30分まで) ■会期中無休 ■入館料: 大人600円、小中学生300円
(団体20名様以上2割引) ※長浜市・米原市の小中学生は無料 ■主催: 公益財団法人長浜曳山文化協会

NAGAHAMA HIKIYAMA MUSEUM

曳山博物館

ON THE CROSSROAD OF OTEMON St. AND HAKUBUTSUKAN Ave.

祭屋台等製作修理技術者研修会・長浜開催記念

曳山職人工芸展

曳山の建造・修復には、宮大工や塗師、鋳金具師など、社寺建築や仏壇制作の伝統的技術を受け継ぐ職人たちが携わってきました。現在、実際に曳山の修復を手がけている職人たちが、日頃の技術的探究の実験として、あるいは芸術的模索の試みとして制作してきた美術工芸品を二階企画展示室にてご紹介いたします。今年の祭屋台等製作修理技術者研修会の開催地である長浜の曳山を彩る多様な技術と多彩なセンス、そしてそれらを育んだ長浜の文化性を感じ取っていただければ幸いです。

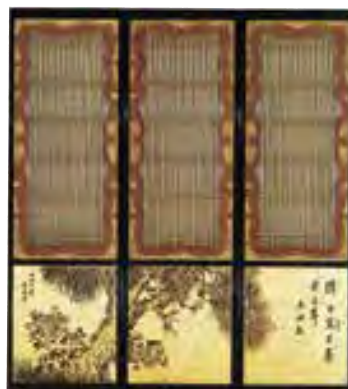
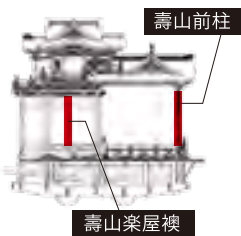
一階曳山展示室では、来年の出番山「**壽山**」「**猩々丸**」の絵画資料を展示



紙本墨画 雲竜図
壽山楽屋襖 四面



壽山前柱飾金具昇降龍 下絵



紙本金地墨画 松竹菊梅図
猩々丸舞台障子腰襖 三面



猩々丸舞台障子

主な展示資料

- 1) 紙本金地着彩 ざくろ小禽図 壽山舞台障子腰襖 三面
- 2) 紙本金地墨画 松竹菊梅図 猩々丸舞台障子腰襖 三面
- 3) 壽山前柱飾金具昇降龍 下絵 中谷求馬筆
- 4) 紙本墨画 雲竜図 壽山楽屋襖 四面
- 5) 蜻蛉図飾箱 辻清作
- 6) 蝸牛紫陽花図飾箱 辻清作
- 7) 銀象嵌水鳥香炉 辻清作
- 8) 乾漆朱輪花盤 渡邊信雄作
- 9) 御文章箱台 渡邊嘉久作
- 10) 乾漆朱塗酒器 樋口昭祐作
- 11) 乾漆朱塗壺 樋口安彦作
- 12) 百合図飾箱 下司貴之作
- 13) 香合 下司貴之作

ほか



NAGAHAMA HIKIYAMA MUSEUM

曳山博物館

ON THE CROSSROAD OF OTEMON St. AND HAKUBTSUKAN Ave.

滋賀県長浜市元浜町14番8号

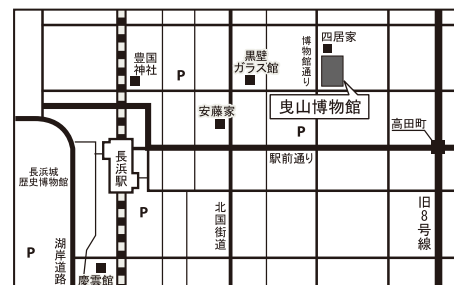
[TEL]0749-65-3300 [FAX]0749-65-3440

<http://www.nagahama-hikiyama.or.jp/>

入館料			
	大人	小中学生	障がい者
個人	600円	300円	無料
団体 (20名様以上)	480円	240円	障がい者手帳の提示で本人と介護者1名

*長浜市・米原市の小中学生は無料

- 9時～17時(入館は16時30分まで)
- 休館日: 年末年始(12月29日～1月3日)



●JR長浜駅から徒歩7分 ●長浜ICより車で10分